

旭ヶ丘キリストの教会  
五旬節礼拝順序  
2024年5月19日

司会：千田俊昭  
奏楽：千田祥子

黙 禱		一 同
讃 美※	讃美歌520「静けき河の岸辺を」	一 同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃 美	讃美歌87B「恵みの光は」	一 同
教会学校	紙芝居「空の星より多く」	牧 師
讃 美	讃美歌500「御霊なる聖き神」	一 同
聖書朗読	使徒行伝10:28-33	
奨 励	使徒行伝の福音(第35回)	牧 師
主 題	「神の言が届いた！」	
讃 美	讃美歌501「いのちの御言」	一 同
献 金	献金と感謝の祈り	
聖 餐		
頌 栄※	讃美歌545「父の御神に」	一 同
祝 禱※		牧 師
来週の箇所	使徒行伝 10:34-48	

※印のところでは御起立下さい。

- ☆ はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申し上げます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです(2コリ9:7)。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース



【今週の歩み】

5/19(日) 五旬節礼拝  
/20(月)  
/21(火)  
/22(水)  
/23(木) 10:00 祈り会  
/24(金) 10-12: OBS777  
/25(土) 13-15: OCC Zoomミーティング



【祈りの課題】

- ① 家族の救いのために
- ② 礼拝に来れなかった人々のために
- ③ 教会学校子供たちが来ますように

【お知らせ】

教会ホームページの【資料】に牧師著「私たちへの福音」(PDF)を掲載しました。

良書ハイライト

「ゆるすこと」

(ジャン・パニエ著、長沢巖・道子訳「共同体と成長」より)

ゆるしはキリスト教的共同体の中心であり、上に立つ者は、ゆるしの見本でありモデルでなければならない。自分に向けられるあらゆる攻撃や冷淡さを、七度を七十倍するまでゆるすことができなければならない。リーダーは、人間らしいあるがままの出会いができるよう日々学んでいくべきだし、権力者とメンバーが真の友情を見出すには長い時を要することを承知していなければならない。ゆるすことを通してリーダーは、人を攻撃したり、人から逃れようとせずにはいられなかった自分自身の恐れや防御心を乗り越えることができる。ゆるすということは、攻撃的な人々に対しても心を開き、和やかに交わり、理解をもち、忍耐深いことである。

一方、同様のことだが、リーダーは、共同体の緩慢さと無能さに対して寛容でなければならない。彼は神が職務に対して与えられた恵みの故に、他の人々よりもっと明確なビジョンをもっているだろう。共同体のニードをより適確に理解しているかもしれない。また、神の御計画や共同体の進むべき方向をより深く感知していたり、もっと誠実で忠実な在り方への必要性を切実に感じているであろう。しかし他のメンバーは自分よりもゆっくりした歩みを知っておかなくてはならない。リーダーはメンバーをせき立てたり、自分のビジョンを早急に押しつけるべきではないし、ましてや罪悪感を感じさせるべきではない。むしろ、優しさや寛大さ、忍耐深さ、そして何よりも、謙遜を通して、人々の間に信頼の思いを芽生えさせるべきである。そうすれば他の人々も、ふさわしい時期に、神のビジョンに従った生き方を求め始め、他者の言葉に耳を傾け、人をゆるし、相手のリズムを尊重することができるようになるだろう。

私は、創世記33章、ヤコブがエサウと対面し応答した言葉が好きである。「ご存知のように、子供達はかよわく、また乳を飲ませている羊や牛を私が世話をしています。もし一日でも歩かせ過ぎたら群れはみな死んでしまいます。わが主よ、どうかしもべの先においでください。私は私の前にいる家畜と子供たちの歩みに合わせて、ゆっくり歩いて行き、セイルでわが主と一緒にしましょう。」